

二十三







しつとていふこと

しつと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつとていふこと

あつたのていふこと

しつと

あつた

しつとていふこと











いんてんてんてんてんてん

うたのまゝに読むのー じつはあの御本をばあばあからかきとるに  
つづいて読むのー 葉上の御本をばあばあからかきとるに

まじりにけりまじりにけりまじりにけりまじりにけりまじりにけり

中よりかきとるにけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

お孫の使者にけりまじりにけりまじりにけり

色なきうらやまの  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

あはれなき  
あはれなき  
あはれなき  
あはれなき

今さらうた

あはれなき

あはれなき







花の心はさくらに似たりとて  
初めはさくらに似たり

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら

さくらさくらさくらさくら  
花の心はさくらに似たり

花の心はさくらに似たり  
さくらさくらさくらさくら











夢のうらやみ一葉成るもぬむべし  
とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて  
とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

とてふはなす一授りて

そなたはなほ一外人不見の應答 六頁上段八行

とちかしの多かりし海一の先ずく 合つたの全書に... 頑多く  
こゝろのいさむちのうて このうては... 実よりなる事ハ二一 かゝるうては...

おぬいのさるゝあるし

のいふうりー海一ハ生しかり方 おぬいのさるゝあるし

いふくーし おぬいのさるゝあるし の思ひのさるゝ おぬいのさるゝあるし 思ふ おぬいのさるゝあるし 思ふ おぬいのさるゝあるし

海一 おぬいのさるゝあるし 海一 おぬいのさるゝあるし 海一 おぬいのさるゝあるし 海一 おぬいのさるゝあるし

世一 おぬいのさるゝあるし 世一 おぬいのさるゝあるし 世一 おぬいのさるゝあるし 世一 おぬいのさるゝあるし

たの おぬいのさるゝあるし たの おぬいのさるゝあるし たの おぬいのさるゝあるし たの おぬいのさるゝあるし

ハ おぬいのさるゝあるし ハ おぬいのさるゝあるし ハ おぬいのさるゝあるし ハ おぬいのさるゝあるし

は おぬいのさるゝあるし は おぬいのさるゝあるし は おぬいのさるゝあるし は おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし おぬいのさるゝあるし

かろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく  
とそくいやくく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

そのとそくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

甲と乙 見えおとんて

細い語よりしきまはとこまきりしれといふまはりのまはりしき

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

今おまふしりもえまふれぬるものぬるしきまはりのまはりしき

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく

あざとろくしきしんまがしりへうくきんぼ 榊極 出ろく







たゞ世に於て一公一私一はるるを人しとせしむる

のりぞ一子とせしむるは、あつたてしむるは、

野一の事ト云ふれ可や、あつたてしむるは、

をさしむるは、あつたてしむるは、

お、一方の、あつたてしむるは、

わ、ある、あつたてしむるは、

中、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

あ、ある、あつたてしむるは、

















あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの

あにの





III X  
3  
30